

# NSC Database Library

## NSCデータベース製品のご案内

当社では、既存の統計情報だけでなく、様々な推計手法を用いてオリジナルのマーケティング用データベースを作成しています。本シリーズでは、これら当社オリジナルデータベースのラインナップを紹介します。

## 暮らしやすさ評価スコア

### 暮らしやすさ評価スコアとは

生活志向、生活様式の多様化の進む現代社会ですが、同じ年齢層で同じ家族構成をもつ生活者は、共通する志向をもつと推測されます。本データは、居住地選択においてこのような共通志向をもつであろう3つのタイプに居住者を分類し、この居住者タイプ別に全国の町域について「暮らしやすさ」をスコア化、ランキング化しました。

居住者タイプは単身者層(若年)、ファミリー層、高齢者層の3つであり、単身者→ファミリー→高齢者と移り変わる各ライフステージに沿った居住地特性を評価しています。

居住者タイプ	想定される居住タイプの説明
単身者	20～30歳代単身者を想定し、生活利便性を重視した評価
ファミリー	中学生以下の子供がいる世帯を想定し、子供の教育を重視した評価
高齢者	65歳以上の高齢者を想定し、生活利便性及び高齢者ケアを重視した評価

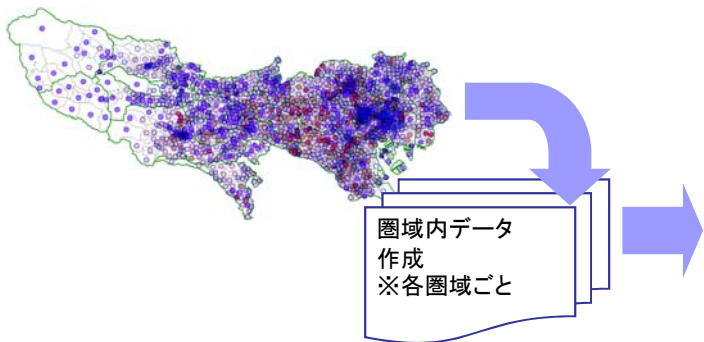
暮らしやすさ評価軸					
軸名	評価内容	単身者層	ファミリー層	高齢者層	
1 閑静	企業・工場等の少ない「閑静な住宅地」を想定。 <b>事業所比率</b> を使用。	マイナス要因			
2 生活利便性	買う、遊ぶなど日常の暮らしやすさの尺度。以下の4系統を設定。				
	買物系	プラス要因			
	公共系	プラス要因			
	飲食系	プラス要因			
	娯楽系	プラス要因			
3 娯楽	<上記2 生活利便性【飲食系・娯楽系】>の指標のうち、子どもを育てる環境として避けたい娯楽施設を選定し、「 <b>(ファミリー層の)娯楽</b> 」として評価。		マイナス要因		
4 仲間	各タイプにおいて、コミュニティ効果、即ち、「安らか」で「活力のある」生活を送るのに重要な <b>“仲間”の多さ</b> を評価。 ◆単身者層 … 20～30歳代単身者の割合が高い地域を想定。 ◆ファミリー層 … 中学生以下の子どもの割合が高い地域を想定。 ◆高齢者層 … 高齢者が多いだけでなく、高齢者の身体のケアを担う30～40代や、心のケアの一助となる幼児の多い地域を想定。	プラス要因			
5 教育	教育の意識・水準の高い層が住み、各種教育施設も多い地域を想定し、「 <b>子どもの育てやすさ・学びやすさ</b> 」を評価。		プラス要因		
6 健康	薬局、病院数等により、医療施設の充実による「 <b>(高齢者層の)生活の安心度</b> 」を評価。			プラス要因	
7 過密性	都心・繁華街等の過密地区を想定、マイナス評価として高齢者が住みやすい「 <b>人通りの多くない</b> 」地域を評価。 <b>昼間人口等</b> を使用。			マイナス要因	

# 暮らしやすさ評価スコア(詳細解説・価格)

## 暮らしやすさ評価の手法・手順

7桁郵便番号(町域)単位に、半径500m圏内データを評価軸(7種)としてスコア化しました。さらに、居住者タイプ(3種)別に総合化することにより、各々の暮らしやすさスコアとしました。

①7桁郵便番号(町域)単位の代表ポイントを表示。その半径500m圏を周辺圏域とし、その圏域を円で塗りわけ、圏域内データを集計データとして作成。



②①の集計値をもとに、各指標の偏差値を算出。(下表)  
 ③評価軸ごとに②の各指標の平均値を出力。⇒「評価軸別スコア」  
 ④居住者タイプごとに③の評価軸別スコアの平均値を算出。⇒「総合評価スコア」

1. 単身者層スコア										
A. 閑静スコア			B. 生活利便性スコア			D. 仲間スコア				
指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
49.2	35.6	...	60.9	...	...	51.2	...	...		

2. ファミリー層スコア										
A. 閑静スコア			B. 生活利便性スコア			D. 仲間スコア			E. 教育スコア	
指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
48.7	35.6	...	60.8	...	...	56.2	...	46.2	44.5	...

3. 高齢者層スコア										
A. 閑静スコア			B. 生活利便性スコア			F. 健康スコア			G. 通密性スコア	
指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標	指標
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
50.0	35.6	...	60.8	...	...	49.4	...	66.8	37.3	...

## データレイアウト

### 居住者タイプ別総合 タイプ別軸別評価スコア 参考指標

管理用コード	行政コード	都道府県	市区町村	町域名	日本測地系(東京測地系)				居住者タイプ別総合										タイプ別軸別評価スコア										参考指標																			
					経度①		経度②		総合評価スコア		都道府県内順位		市区町村内順位		単身者層			ファミリー層			高齢者層				閑静スコア		生活利便性スコア		仲間スコア		健康スコア		通密性スコア		65歳以上人口		20~30歳代単身世帯		事業所数		従業者数		教育費支出比率		世帯人口		実人口	
					度/分/秒表記	度/分/秒表記	度/分/秒表記	度/分/秒表記	単身者層	ファミリー層	単身者層	ファミリー層	単身者層	ファミリー層	閑静	生活利便性	仲間	閑静	生活利便性	仲間	健康	通密性	閑静	生活利便性	仲間	健康	通密性	2000年	2000年	2000年	2000年	2000年	2001年	2001年	2002年	2002年	2000年	1999年										
1	00000	0000	0000	0000	139.46.11.232	35.41.47.749	139.75.048	35.09.693	49.2	48.8	48.8	32	1237	778	35	17	24	3535	60.0	51.18	35.05	60.8	58.20	44.42	35.05	60.8	46.40	66.8	37.29	4265	634	1925	371	3355	52770	8388	3.17	19220	18244									

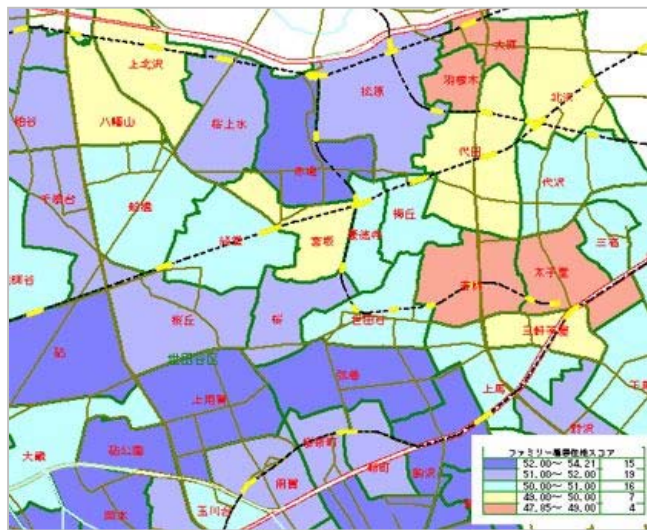
## サンプルマップ

当該地域における「ファミリー層」の「総合評価スコア」を7桁郵便番号(町域)で塗りわけて表示(右図)。

※居住者タイプの3つを組み合わせることによって、より細かい地域パターンを把握することが可能となります。

(例)「イ 町」についてみると、単身者層と高齢者層には暮らしやすいが、ファミリー層には暮らしにくいことが分かる。

居住地	総合評価スコア			総合評価ランキング		
	単身者	ファミリー	高齢者	単身者	ファミリー	高齢者
A 県						
a 市						
イ 町	44.6	44.6	44.6	747	1645	1
ロ 町	44.9	44.9	44.3	542	164	1682
b 市	46.1	46.1	46.1	1448	239	827
ハ 町	46.1	46.1	46.1	58	6	26



※総合評価スコアについては、50を上回ると暮らしやすい。50を下回ると暮らしにくい。

## 価格

価格は利用クライアント数により変動致します。詳細についてはお問い合わせください。

都道府県単位:10,000円(1都道府県) ※左記は、消費税別価格です。なお郵便番号により編集しています。

※町丁別にデータが必要な際は、別途編集になりますのでご相談ください。なお、当データは、財団法人 日本地図センターでも取り扱っています。 ※上記金額は、消費税別価格です。

## お問い合わせ先

東京・大阪・北九州の各拠点、またはhomepage@nihon-toukei.co.jp

※ご購入後のデータ活用方法についても、お気軽にお問い合わせください。